



2023年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2023年5月15日

上場会社名 株式会社あいちフィナンシャルグループ
コード番号 7389 URL <https://www.aichi-fg.co.jp>

上場取引所 東名

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 伊藤 行記

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長 (氏名) 柳 博之

TEL 052-262-6512

定時株主総会開催予定日 2023年6月23日

配当支払開始予定日 2023年6月26日

有価証券報告書提出予定日 2023年6月23日

特定取引勘定設置の有無 無

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期の連結業績(2022年4月1日～2023年3月31日)

(1) 連結経営成績

(％表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2023年3月期	74,648		5,237		81,806	
2022年3月期						

(注) 包括利益 2023年3月期 67,207百万円 (％) 2022年3月期 百万円 (％)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	経常収益 経常利益率
	円銭	円銭	％	％	％
2023年3月期	1,930.50	1,914.75	29.6	0.1	7.0
2022年3月期					

(参考) 持分法投資損益 2023年3月期 百万円 2022年3月期 百万円

(注) 当社は2022年10月3日設立のため、2022年3月期の計数及び対前期増減率は記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円銭
2023年3月期	6,786,283	323,476	4.7	6,507.51
2022年3月期				

(参考) 自己資本 2023年3月期 318,392百万円 2022年3月期 百万円

(注1) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計 - 期末新株予約権 - 期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本ではありません。

(注2) 当社は2022年10月3日設立のため、2022年3月期の計数は記載しておりません。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年3月期	28,825	33,031	6,535	708,628
2022年3月期				

(注) 当社は2022年10月3日設立のため、2022年3月期の計数は記載しておりません。

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭	百万円	％	％
2022年3月期								
2023年3月期				50.00	50.00	2,446	2.6	0.4
2024年3月期(予想)		50.00		50.00	100.00		87.4	

(注) 当社は2022年10月3日設立のため、2023年3月期期末配当が初めての実績となります。

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,300		3,000		61.32
通期	8,000	52.8	5,600	93.2	114.46

(注)当社は2022年10月3日設立のため、第2四半期(累計)の対前年四半期増減率は記載しておりません。

注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	: 有
以外の会計方針の変更	: 無
会計上の見積りの変更	: 有
修正再表示	: 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期	49,124,671 株	2022年3月期	株
期末自己株式数	2023年3月期	197,752 株	2022年3月期	株
期中平均株式数	2023年3月期	42,375,604 株	2022年3月期	株

(参考)個別業績の概要

2023年3月期の個別業績(2022年10月3日～2023年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	3,646		3,241		3,168		3,162	
2022年3月期								

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期	64.43	63.97
2022年3月期		

(注)当社は2022年10月3日設立のため、2022年3月期の計数及び対前期増減率は記載しておりません。

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期	207,176	207,068	99.7	4,221.22
2022年3月期				

(参考) 自己資本 2023年3月期 206,531百万円 2022年3月期 百万円

(注1)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計 - 期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出してあります。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本ではありません。

(注2)当社は2022年10月3日設立のため、2022年3月期の計数は記載しておりません。

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

	頁
1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 経営上の重要な契約	3
(5) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(会計方針の変更)	10
(会計上の見積りの変更)	10
(追加情報)	10
(企業結合等関係)	11
(セグメント情報等)	13
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	14
4. 個別財務諸表	
(1) 貸借対照表	15
(2) 損益計算書	16
(3) 株主資本等変動計算書	17
5. 2023年3月期 決算説明資料	
I 2023年3月期決算の状況	
1. 損益状況	18
2. 諸利回・利鞘	22
3. 国債等債券損益	23
4. 株式等損益	24
5. 有価証券の評価損益	25
6. 自己資本比率	27
7. ROE	28
8. 預金・貸出金残高の状況	28
(参考) 預かり資産	29
II 貸出金等の状況	
1. リスク管理債権の状況	30
2. 貸倒引当金の状況	32
3. リスク管理債権の保全状況	33
4. 業種別貸出金状況等	34
III 2024年3月期業績予想	37
IV 参考資料	
1. 貸借対照表	38
2. 損益計算書	42

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

①経済・金融の動き

当期のわが国経済を振り返りますと、原材料高の影響を受けつつも、新型コロナウイルス感染症抑制と経済活動の両立が進むなか、企業の設備投資や個人消費の緩やかな増加により、景気は持ち直しの動きが続いております。

当社グループの主要営業基盤である愛知県を中心とする当地域につきましては、主要産業である自動車関連産業において、半導体などの部品供給不足の影響が継続するなか、輸出は横ばいで推移しているものの、生産や個人消費が持ち直していることに加え、設備投資が緩やかに増加していることなどから、総じて緩やかに持ち直しております。

金融面をみますと、円の対米ドル相場は、日米の金融政策の方向性の違いから昨年10月に151円台後半まで円安が進行したものの、昨年12月の日銀による長短金利操作の運用一部見直しや、米国金融機関の破綻による金融システム不安の懸念が高まったことにより、当期末にかけて133円台まで円高が進行しました。

日経平均株価につきましては、国内の長期金利上昇圧力の高まりや米国を中心とする主要国のインフレ抑制に向けた金融引き締めによる景気減速懸念から、昨年12月末には26,000円台まで大きく下落しました。その後、欧米金融機関の経営破綻による世界的な金融市場の動揺がみられたものの、国内株式への資金流入の動きなどから、当期末の終値は28,041円となりました。

②当社グループの業績

以上のような環境下におきまして、当期の当社グループの業績につきましては、次のとおりとなりました。

経常収益は、746億48百万円となりました。経常費用は694億11百万円となりました。その結果、経常利益は52億37百万円となりました。また、企業結合による負ののれん発生益804億91百万円を特別利益に計上したことなどにより、親会社株主に帰属する当期純利益は818億6百万円となりました。

セグメント別に見ますと、銀行業の経常収益は653億80百万円、セグメント利益は18億84百万円となりました。リース業の経常収益は78億33百万円、セグメント利益は3億12百万円となりました。

なお、当社設立において、企業結合会計上の取得企業を株式会社愛知銀行としたため、当連結会計年度（自2022年4月1日至2023年3月31日）の連結経営成績は、株式会社愛知銀行の当連結会計年度の連結経営成績を基礎に、株式会社中京銀行の2022年10月1日から2023年3月31日までの連結経営成績を連結したものととなります。

(2) 当期の財政状態の概況

①資産の部

資産の部合計は、6兆7,862億円となりました。

うち、貸出金の期末残高は、中小企業向け貸出及び住宅ローンの増強に努め、4兆5,684億円となりました。

また、有価証券の期末残高は、1兆3,583億円となりました。

②負債の部

負債の部合計は、6兆4,628億円となりました。

うち、預金の期末残高は、個人及び法人預金の増強に努め、5兆6,232億円となりました。

③純資産の部

純資産の部合計は、3,234億円で、1株当たりの純資産額は6,507円51銭となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

営業活動によるキャッシュ・フローは、預金等の増加等により288億25百万円の収入、投資活動によるキャッシュ・フローは、有価証券の売却等により330億31百万円の収入、また、財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払い等により65億35百万円の支出となりました。

この結果、現金及び現金同等物は7,086億28百万円となりました。

(4) 経営上の重要な契約

当社は、当社の連結子会社である株式会社愛知銀行と株式会社中京銀行との間で、当社が各社に対して行う経営管理について、2022年10月3日付で「経営管理に関する契約」及び「経営管理手数料に関する覚書」を締結しております。

(5) 今後の見通し

2024年3月期通期の業績見通しにつきましては、以下の内容を見込んでおります。

〔あいちフィナンシャルグループ連結〕

経常利益は80億円（2023年3月期27億円増益）、親会社に帰属する当期純利益は56億円（2023年3月期比762億円減益）

〔愛知銀行単体〕

経常利益は75億円（2023年3月期比41億円増益）、当期純利益は53億円（2023年3月期比31億円増益）

〔中京銀行単体〕

経常利益は10億円（2023年3月期比6億円増益）、当期純利益は7億円（2023年3月期比22億円増益）

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国際的な事業展開や資金調達を行っておりませんので、日本基準に基づき連結財務諸表を作成しております。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当連結会計年度 (2023年3月31日)
資産の部	
現金預け金	712,782
コールローン及び買入手形	1,068
買入金銭債権	8,788
有価証券	1,358,391
投資損失引当金	△0
貸出金	4,568,454
外国為替	8,811
その他資産	68,171
有形固定資産	65,782
建物	11,875
土地	49,103
リース資産	182
建設仮勘定	260
その他の有形固定資産	4,361
無形固定資産	2,289
ソフトウェア	1,804
ソフトウェア仮勘定	130
リース資産	147
その他の無形固定資産	206
退職給付に係る資産	11,170
繰延税金資産	497
支払承諾見返	7,650
貸倒引当金	△27,576
資産の部合計	6,786,283
負債の部	
預金	5,623,221
譲渡性預金	7,410
コールマネー及び売渡手形	248,682
債券貸借取引受入担保金	214,050
借入金	279,937
外国為替	1,641
社債	5,000
その他負債	54,002
賞与引当金	1,211
役員賞与引当金	38
退職給付に係る負債	588
役員退職慰労引当金	63
睡眠預金払戻損失引当金	218
偶発損失引当金	2,268
繰延税金負債	12,320
再評価に係る繰延税金負債	4,500
支払承諾	7,650
負債の部合計	6,462,807

(単位：百万円)

	当連結会計年度 (2023年3月31日)
純資産の部	
資本金	20,026
資本剰余金	34,374
利益剰余金	226,645
自己株式	△516
株主資本合計	280,530
その他有価証券評価差額金	28,830
繰延ヘッジ損益	380
土地再評価差額金	8,324
退職給付に係る調整累計額	326
その他の包括利益累計額合計	37,862
新株予約権	537
非支配株主持分	4,546
純資産の部合計	323,476
負債及び純資産の部合計	6,786,283

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
経常収益	74,648
資金運用収益	44,342
貸出金利息	28,763
有価証券利息配当金	14,924
コールローン利息及び買入手形利息	47
預け金利息	429
その他の受入利息	177
役務取引等収益	13,446
その他業務収益	8,905
その他経常収益	7,954
投資損失引当金戻入益	0
償却債権取立益	7
その他の経常収益	7,946
経常費用	69,411
資金調達費用	1,994
預金利息	619
譲渡性預金利息	10
コールマネー利息及び売渡手形利息	394
債券貸借取引支払利息	33
借入金利息	97
社債利息	28
その他の支払利息	811
役務取引等費用	4,108
その他業務費用	21,515
営業経費	34,021
その他経常費用	7,769
貸倒引当金繰入額	4,918
睡眠預金払戻損失引当金繰入額	47
偶発損失引当金繰入額	71
その他の経常費用	2,732
経常利益	5,237
特別利益	80,621
固定資産処分益	129
負ののれん発生益	80,491
特別損失	3,493
固定資産処分損	208
減損損失	949
システム解約損失	2,335
税金等調整前当期純利益	82,364
法人税、住民税及び事業税	978
法人税等調整額	△559
法人税等合計	418
当期純利益	81,946
非支配株主に帰属する当期純利益	140
親会社株主に帰属する当期純利益	81,806

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	
当期純利益	81,946
その他の包括利益	△14,738
その他有価証券評価差額金	△13,885
繰延ヘッジ損益	△255
退職給付に係る調整額	△598
包括利益	67,207
(内訳)	
親会社株主に係る包括利益	67,064
非支配株主に係る包括利益	143

(3) 連結株主資本等変動計算書

当連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	18,000	13,883	151,391	△979	182,295
当期変動額					
株式移転による増加	2,000	20,463			22,463
新株の発行	26	26			53
剰余金の配当			△5,850		△5,850
親会社株主に帰属する当期純利益			81,806		81,806
自己株式の取得				△519	△519
自己株式の処分		△0		1	1
自己株式の消却		△981		981	—
土地再評価差額金の取崩			279		279
利益剰余金から資本剰余金への振替		981	△981		—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	2,026	20,490	75,253	463	98,234
当期末残高	20,026	34,374	226,645	△516	280,530

	その他の包括利益累計額					新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	42,718	635	8,272	925	52,552	259	4,405	239,512
当期変動額								
株式移転による増加								22,463
新株の発行								53
剰余金の配当								△5,850
親会社株主に帰属する当期純利益								81,806
自己株式の取得								△519
自己株式の処分								1
自己株式の消却								—
土地再評価差額金の取崩								279
利益剰余金から資本剰余金への振替								—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△13,887	△255	51	△598	△14,690	278	141	△14,270
当期変動額合計	△13,887	△255	51	△598	△14,690	278	141	83,963
当期末残高	28,830	380	8,324	326	37,862	537	4,546	323,476

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前当期純利益	82,364
減価償却費	2,275
減損損失	949
負ののれん発生益	△80,491
貸倒引当金の増減(△)	3,415
投資損失引当金の増減額(△は減少)	△0
賞与引当金の増減額(△は減少)	36
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	3
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△1,065
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△19
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	19
睡眠預金払戻損失引当金の増減(△)	△45
偶発損失引当金の増減額(△は減少)	12
資金運用収益	△44,342
資金調達費用	1,994
有価証券関係損益(△)	5,310
為替差損益(△は益)	△3,341
固定資産処分損益(△は益)	78
商品有価証券の純増(△)減	49
貸出金の純増(△)減	△244,869
預金の純増減(△)	348,236
譲渡性預金の純増減(△)	△2,000
借入金(劣後特約付借入金を除く)の純増減(△)	△246,778
預け金(日銀預け金を除く)の純増(△)減	△1,012
コールローン等の純増(△)減	66
コールマネー等の純増減(△)	117,562
債券貸借取引受入担保金の純増減(△)	56,296
外国為替(資産)の純増(△)減	△1,067
外国為替(負債)の純増減(△)	190
資金運用による収入	44,083
資金調達による支出	△1,676
その他	△1,745
小計	34,490
法人税等の支払額	△5,664
営業活動によるキャッシュ・フロー	28,825
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有価証券の取得による支出	△323,544
有価証券の売却による収入	275,534
有価証券の償還による収入	83,142
有形固定資産の取得による支出	△2,073
有形固定資産の売却による収入	500
無形固定資産の取得による支出	△528
投資活動によるキャッシュ・フロー	33,031
財務活動によるキャッシュ・フロー	
リース債務の返済による支出	△134
財務活動としての資金調達による支出	△28
自己株式の取得による支出	△519
自己株式の売却による収入	0
配当金の支払額	△5,850
非支配株主への配当金の支払額	△2
財務活動によるキャッシュ・フロー	△6,535

(単位：百万円)

当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	55,322
現金及び現金同等物の期首残高	482,440
株式移転による現金及び現金同等物の増加額	170,866
現金及び現金同等物の期末残高	708,628

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を当連結会計年度の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。これによる、連結財務諸表への影響はありません。

(会計上の見積りの変更)

(貸倒引当金の予想損失率の変更)

今後の経済環境の変化が信用リスクにあたる影響に対応するため、当連結会計年度より影響が大きいと考えられる特定業種に属する債務者に係る債権について、業績悪化に伴い今後増加すると予想される信用コストの増加を予想損失率に反映させて引当を行っております。

この見積りの変更により、当連結会計年度末の貸倒引当金は2,981百万円増加し、経常利益及び税金等調整前当期純利益は同額減少しております。

(退職給付に係る会計処理の数理計算上の差異の損益処理年数の変更)

当社の連結子会社である株式会社愛知銀行は、退職給付に係る会計処理における、数理計算上の差異の損益処理年数について、従来、従業員の平均残存勤務期間内の一定の年数(13~14年)で損益処理しておりましたが、平均残存勤務期間がこれを下回ったため、当連結会計年度より損益処理年数を12年に変更しております。

この変更に伴う連結財務諸表への影響は軽微であります。

(追加情報)

(当社子銀行間の合併および商号変更について)

当社は、関係当局の許認可等が得られることを前提として、完全子会社である株式会社愛知銀行と株式会社中京銀行(以下、総称して「両行」という。)の合併を行うことを目指し、具体的な検討・準備を進めており、2023年3月31日に開催された当社の取締役会において、両行の合併に関する事項について決議いたしました。

また、商号は、株式会社あいち銀行に変更する予定です。

(企業結合等関係)

当社は2022年10月3日に株式会社愛知銀行（以下、「愛知銀行」という。）と株式会社中京銀行（以下、「中京銀行」という。また、愛知銀行と併せて「両行」という。）の共同株式移転により設立されました。株式移転の会計処理では、愛知銀行を取得企業、中京銀行を被取得企業とする企業結合に関する会計基準に定めるパーチェス法を適用しております。

(1) 企業結合の概要

①被取得企業の名称及び事業の内容

被取得企業の名称 中京銀行
事業の内容 銀行業

②企業結合を行った理由

愛知銀行と中京銀行は、多種・多様な産業の集積地である愛知県に本店を置く地域金融機関として、その社会的使命を果たしながら、地域の皆さまに支えられることにより確固たる経営基盤を構築してまいりました。

近時では、全国的に環境問題やポストコロナなど、産業構造や社会環境が変化する中、愛知県を中心とした両行の営業圏である東海エリア（以下「当地区」といいます。）では、事業を営むお客さまの経営課題や、個人のお客さまのライフスタイルの変化等により、お客さまのニーズは高度化・多様化しており、地域金融機関としての使命・役割が増し、ビジネスチャンス拡大のターニングポイントにあると捉えております。また、フィンテック企業などの異業種から金融分野への参入により競争環境が激しくなっている一方、それらを競争相手としてだけではなく、それぞれの技術や営業基盤を活かした提携関係を構築し、銀行法の規制緩和を有効に活用するなどして、収益の柱となり得る新たな金融ビジネスを切り拓くことで、持続的な収益基盤を構築するとともに、地域金融機関として地域社会に貢献していくことが求められています。

こうした経営環境及び経営課題を両行が認識し、拡大が見込まれる当地区の肥沃なマーケットにおいて、隣県を含む他の金融機関との競争が激化する中、今後も地域の皆さまの期待に応え続けるためには、永年にわたり当地区で営業基盤を築き上げてきた両行の経営資源や強みを活かし、都市型の金融機関同士の経営統合を実現させ、突出したプレゼンスを発揮することにより競争力を高め、高度な金融サービスを提供し続けることが、両行のステークホルダーの皆さまの発展に貢献するための最適な選択であると判断いたしました。

③企業結合日

2022年10月3日

④企業結合の法的形式

株式移転による共同持株会社の設立

⑤結合後企業の名称

株式会社あいちフィナンシャルグループ（以下、「あいちフィナンシャルグループ」という。）

⑥取得した議決権比率

100%

⑦取得企業を決定するに至った主な根拠

企業結合に関する会計基準上の取得決定要素に基づいております。

(2) 連結財務諸表に含まれる被取得企業の業績の期間

2022年10月1日から2023年3月31日

(3) 被取得企業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

企業結合日に交付したあいちフィナンシャルグループの普通株式の時価	22,463百万円
企業結合日に交付したあいちフィナンシャルグループの新株予約権の時価	244百万円
取得原価	22,708百万円

(4) 株式の種類別の移転比率及びその算定方法並びに交付株式数

①株式の種類別の移転比率

(イ) 愛知銀行の普通株式1株に対し、あいちフィナンシャルグループの普通株式3.33株

(ロ) 中京銀行の普通株式1株に対し、あいちフィナンシャルグループの普通株式1株

②算定方法

愛知銀行はみずほ証券株式会社に、中京銀行は野村証券株式会社に、第三者算定機関として株式移転比率の算定を依頼し、提出された報告書に基づき当事者間で協議の上、株式移転比率について合意・決定いたしました。

ました。

③交付株式数

普通株式 49,092,851株

(5) 主要な取得関連費用の内容及び金額

アドバイザー費用等 614百万円

(6) 企業結合日に受け入れた資産及び引き受けた負債の額並びにその主な内訳

①資産の額

資産合計	2,228,457百万円
うち貸出金	1,564,182百万円
うち有価証券	421,700百万円
うち貸倒引当金	△10,100百万円

②負債の額

負債合計	2,125,257百万円
うち預金	1,885,326百万円

(7) 負ののれん発生益の金額及び発生原因

①負ののれん発生益の金額 80,491百万円

②発生原因

取得原価が受け入れた資産及び引き受けた負債に配分された純額を下回ったため、その差額を負ののれん発生益として認識しております。

(8) 当該企業結合が当連結会計年度の開始の日に完了したと仮定した場合の当連結会計年度に係る連結損益計算書に及ぼす影響の概算額及びその算定方法

経常収益	13,908百万円
経常利益	1,941百万円
親会社株主に帰属する当期純利益	1,274百万円

上記の概算影響額は、被取得企業である中京銀行の2022年4月1日から2022年9月30日までの連結損益計算書に基づき算出いたしました。

なお、上記概算額につきましては、有限責任あずさ監査法人の監査を受けておりません。

(セグメント情報等)

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、銀行業務を中心にリース業務などの金融サービスの提供を事業活動として展開しております。

したがって、当社グループは、金融サービス別のセグメントから構成されており、「銀行業」及び「リース業」の2つを報告セグメントとしております。

「銀行業」は、預金業務、貸出業務、為替業務、投資信託及び生命保険商品の窓口販売業務並びに証券業務等を行っております。「リース業」は、リース業務を行っております。

2. 報告セグメントごとの経常収益、利益、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

当連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	連結財務諸表計上額
	銀行業	リース業	計				
経常収益							
外部顧客に対する経常収益	65,041	7,515	72,557	1,469	74,026	621	74,648
セグメント間の内部経常収益	339	318	657	413	1,071	△1,071	—
計	65,380	7,833	73,214	1,883	75,097	△449	74,648
セグメント利益	1,884	312	2,197	336	2,533	2,703	5,237
セグメント資産	6,752,023	22,147	6,774,171	16,014	6,790,185	△3,902	6,786,283
セグメント負債	6,452,237	15,889	6,468,126	7,628	6,475,754	△12,947	6,462,807
その他の項目							
減価償却費	2,012	153	2,165	28	2,193	81	2,275
資金運用収益	43,921	4	43,925	29	43,954	387	44,342
資金調達費用	2,020	52	2,073	3	2,076	△82	1,994
貸倒引当金繰入額	4,949	△57	4,892	26	4,918	0	4,918
有価証券減損処理額	81	—	81	—	81	—	81
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	2,586	—	2,586	15	2,602	—	2,602

(注) 1. 一般企業の売上高に代えて、それぞれ経常収益を記載しております。

2. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、クレジットカード業、事務代行業、電算機による業務処理等事業、投資事業有限責任組合の組成運営業務等、信用保証業務及び集金代行業務であります。

3. 外部顧客に対する経常収益の調整額621百万円は、パーチェス法に伴う経常収益調整額であります。

4. セグメント利益の調整額2,703百万円は、パーチェス法に伴う利益調整額2,910百万円及びセグメント間取引消去であります。

5. セグメント資産の調整額△3,902百万円は、パーチェス法に伴う調整及びセグメント間取引消去であります。

6. セグメント負債の調整額△12,947百万円は、パーチェス法に伴う調整及びセグメント間取引消去であります。

7. セグメント利益は連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

8. 株式会社中京銀行の数値は、2022年10月1日から2023年3月31日までの連結経営成績を連結したものであります。

(1株当たり情報)

	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
1株当たり純資産額	6,507円51銭
1株当たり当期純利益	1,930円50銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	1,914円75銭

(注) 1. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、次のとおりであります。

		当連結会計年度 (2023年3月31日)
純資産の部の合計額	百万円	323,476
純資産の部の合計額から控除する金額	百万円	5,083
うち新株予約権	百万円	537
うち非支配株主持分	百万円	4,546
普通株式に係る期末の純資産額	百万円	318,392
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数	千株	48,926

2. 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、次のとおりであります。

		当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	81,806
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	81,806
普通株式の期中平均株式数	千株	42,375
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額	百万円	—
普通株式増加数	千株	348
うち新株予約権	千株	348
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要		—

(注) 普通株式の期中平均株式数は、当社が2022年10月3日に共同株式移転により設立された会社であるため、会社設立前の2022年4月1日から2022年10月2日までの期間については、株式会社愛知銀行の期中平均株式数に株式移転比率を乗じた数値を用いて計算し、2022年10月3日から2023年3月31日までの期間については、当社の期中平均株式数を用いて計算しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

		当事業年度 (2023年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金		2,182
前払費用		0
未収還付法人税等		628
その他		16
流動資産合計		2,827
固定資産		
投資その他の資産		
関係会社株式		204,334
繰延税金資産		14
投資その他の資産合計		204,348
固定資産合計		204,348
資産の部合計		207,176
負債の部		
流動負債		
未払費用		8
未払法人税等		11
賞与引当金		38
その他		49
流動負債合計		107
負債の部合計		107
純資産の部		
株主資本		
資本金		
資本金		20,026
資本剰余金		
資本準備金		5,026
その他資本剰余金		178,832
資本剰余金合計		183,859
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金		3,162
利益剰余金合計		3,162
自己株式		△516
株主資本合計		206,531
新株予約権		537
純資産の部合計		207,068
負債及び純資産の部合計		207,176

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

	当事業年度 (自 2022年10月3日 至 2023年3月31日)
営業収益	
関係会社受取配当金	3,151
関係会社受入手数料	495
営業収益合計	3,646
営業費用	
販売費及び一般管理費	405
営業費用合計	405
営業利益	3,241
営業外収益	
受取利息	0
その他	0
営業外収益合計	0
営業外費用	
支払利息	0
創立費	72
営業外費用合計	72
経常利益	3,168
税引前当期純利益	3,168
法人税、住民税及び事業税	21
法人税等調整額	△14
法人税等合計	6
当期純利益	3,162

(3) 株主資本等変動計算書

当事業年度(自 2022年10月3日 至 2023年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本							新株予約権	純資産合計	
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		自己株式			株主資本合計
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計				
当期首残高	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
当期変動額										
株式移転による増加	20,000	5,000	178,832	183,832				203,832	203,832	
新株の発行	26	26		26				53	53	
当期純利益					3,162	3,162		3,162	3,162	
自己株式の取得							△516	△516	△516	
自己株式の処分			△0	△0			0	0	0	
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)								537	537	
当期変動額合計	20,026	5,026	178,832	183,859	3,162	3,162	△516	206,531	207,068	
当期末残高	20,026	5,026	178,832	183,859	3,162	3,162	△516	206,531	207,068	

5. 2023年3月期 決算説明資料

I 2023年3月期決算の状況

1. 損益状況

①あいちフィナンシャルグループ連結

資金利益は、貸出金利息及び有価証券利息配当金により423億47百万円、営業経費は340億21百万円により経常利益は、52億37百万円となりました。

親会社株主に帰属する当期純利益は、負ののれん発生益804億91百万円及びシステム解約損失23億35百万円の計上により、818億6百万円となりました。

(単位：百万円)

科目		2022年3月期	2023年3月期	増減
連結粗利益	1	—	39,074	—
資金利益	2	—	42,347	—
役務取引等利益	3	—	9,337	—
その他業務利益	4	—	△12,610	—
営業経費	5	—	34,021	—
貸倒引当償却費用	6	—	5,012	—
貸出金償却	7	—	22	—
一般貸倒引当金繰入額	8	—	3,831	—
個別貸倒引当金繰入額	9	—	1,086	—
偶発損失引当金繰入額	10	—	71	—
株式等関係損益	11	—	6,781	—
経常利益	12	—	5,237	—
特別損益	13	—	77,127	—
うち負ののれん発生益	14	—	80,491	—
うちシステム解約損失	15	—	2,335	—
税金等調整前当期純利益	16	—	82,364	—
法人税、住民税及び事業税	17	—	978	—
法人税等調整額	18	—	△559	—
法人税等合計	19	—	418	—
当期純利益	20	—	81,946	—
非支配株主に帰属する当期純利益	21	—	140	—
親会社株主に帰属する当期純利益	22	—	81,806	—

(注) 連結粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用) + (役務取引等収益 - 役務取引等費用) + (その他業務収益 - その他業務費用)

② 2行合算

(単位：百万円)

科目		2022年3月期	2023年3月期	増 減
業務粗利益	1	59,400	44,685	△14,714
資金利益	2	50,803	50,662	△140
役務取引等利益	3	9,295	9,946	650
その他業務利益	4	△698	△15,923	△15,224
経費（除く臨時処理分）	5	40,796	40,268	△528
人件費	6	21,670	20,533	△1,136
物件費	7	16,127	16,606	478
税金	8	2,998	3,128	130
実質業務純益	9	18,603	4,416	△14,186
コア業務純益	10	19,460	19,159	△301
コア業務純益（除く投資信託解約益）	11	16,449	16,255	△194
一般貸倒引当金繰入額 ①	12	2,551	3,880	1,328
業務純益	13	16,051	536	△15,515
うち国債等債券損益（5勘定戻）	14	△856	△14,742	△13,885
臨時損益	15	5,674	3,171	△2,503
うち株式等損益（3勘定戻）	16	8,984	7,064	△1,920
うち不良債権処理額 ②	17	2,109	1,730	△378
貸出金償却	18	—	22	22
個別貸倒引当金繰入額	19	1,755	1,381	△373
偶発損失引当金繰入額	20	343	305	△38
債権譲渡損	21	10	20	10
うち償却債権取立益 ③	22	0	5	5
経常利益	23	21,726	3,707	△18,018
特別損益	24	△1,718	△3,237	△1,519
うち固定資産処分損益	25	595	61	△534
うち減損損失	26	1,437	1,465	28
うちシステム解約損失	27	—	2,335	2,335
税引前当期純利益	28	20,007	469	△19,538
法人税、住民税及び事業税	29	5,986	1,163	△4,822
法人税等調整額	30	△1,026	△1,273	△246
法人税等合計	31	4,959	△109	△5,068
当期純利益	32	15,048	578	△14,469
与信関係費用 ①+②-③	33	4,660	5,604	944

③愛知銀行単体

コア業務純益は、貸出金利息及び有価証券利息配当金が増加しましたが、経費等の増加により、前年同期比4億60百万円減益の130億79百万円となりました。

経常利益は、国債等債券損失の増加及び貸倒引当金の増加等により、前年同期比118億75百万円減益の33億24百万円となり、当期純利益は前年同期比86億42百万円減益の21億58百万円となりました。

(単位：百万円)

科目		2022年3月期	2023年3月期	増減
業務粗利益	1	37,374	26,597	△10,776
資金利益	2	31,907	32,854	946
役務取引等利益	3	5,989	6,368	379
その他業務利益	4	△522	△12,625	△12,103
経費（除く臨時処理分）	5	24,433	25,202	768
人件費	6	13,011	12,950	△61
物件費	7	9,759	10,508	748
税金	8	1,662	1,743	81
実質業務純益	9	12,941	1,395	△11,545
コア業務純益	10	13,540	13,079	△460
コア業務純益（除く投資信託解約益）	11	12,259	11,495	△763
一般貸倒引当金繰入額 ①	12	322	3,176	2,853
業務純益	13	12,618	△1,780	△14,399
うち国債等債券損益（5勘定戻）	14	△599	△11,684	△11,084
臨時損益	15	2,580	5,104	2,523
うち株式等損益（3勘定戻）	16	4,832	6,500	1,668
うち不良債権処理額 ②	17	1,660	667	△992
貸出金償却	18	—	22	22
個別貸倒引当金繰入額	19	1,545	581	△963
偶発損失引当金繰入額	20	115	64	△50
うち償却債権取立益 ③	21	0	4	4
経常利益	22	15,199	3,324	△11,875
特別損益	23	△161	△717	△556
うち固定資産処分損益	24	25	△77	△102
うち減損損失	25	186	897	710
税引前当期純利益	26	15,038	2,606	△12,431
法人税、住民税及び事業税	27	4,492	1,141	△3,350
法人税等調整額	28	△255	△693	△438
法人税等合計	29	4,237	447	△3,789
当期純利益	30	10,801	2,158	△8,642
与信関係費用 ①+②-③	31	1,982	3,839	1,856

④中京銀行単体

コア業務純益は、貸出金利息や有価証券利息配当金が減少しましたが、役務取引等利益の増加や、経費の減少により、前年同期比1億59百万円増益の60億79百万円となりました。

経常利益は、国債等債券損失の増加及び株式等損益の減少等により、前年同期比61億43百万円減益の3億83百万円となりました。

更に、システム解約損失や店舗の減損損失などにより、△15億79百万円の当期純損失の計上となりました。

(単位：百万円)

科目		2022年3月期	2023年3月期	増減
業務粗利益	1	22,025	18,087	△3,938
資金利益	2	18,895	17,808	△1,087
役務取引等利益	3	3,306	3,577	270
その他業務利益	4	△176	△3,297	△3,121
経費（除く臨時処理分）	5	16,363	15,066	△1,296
人件費	6	8,659	7,583	△1,075
物件費	7	6,367	6,097	△270
税金	8	1,335	1,384	48
実質業務純益	9	5,662	3,021	△2,641
コア業務純益	10	5,920	6,079	159
コア業務純益（除く投資信託解約益）	11	4,190	4,759	569
一般貸倒引当金繰入額 ①	12	2,229	703	△1,525
業務純益	13	3,433	2,317	△1,115
うち国債等債券損益（5勘定戻）	14	△257	△3,058	△2,800
臨時損益	15	3,093	△1,933	△5,027
うち株式等損益（3勘定戻）	16	4,152	563	△3,588
うち不良債権処理額 ②	17	448	1,062	613
個別貸倒引当金繰入額	18	210	800	590
偶発損失引当金繰入額	19	228	241	12
債権譲渡損	20	10	20	10
うち償却債権取立益 ③	21	0	1	0
経常利益	22	6,526	383	△6,143
特別損益	23	△1,557	△2,520	△963
うち固定資産処分損益	24	570	138	△431
うち減損損失	25	1,250	568	△682
うちシステム解約損失	26	—	2,335	2,335
税引前当期純利益又は税引前当期純損失（△）	27	4,969	△2,137	△7,106
法人税、住民税及び事業税	28	1,493	22	△1,471
法人税等調整額	29	△771	△579	191
法人税等合計	30	722	△557	△1,279
当期純利益又は当期純損失（△）	31	4,246	△1,579	△5,826

科目		2022年3月期	2023年3月期	増減
与信関係費用 ①+②-③	32	2,677	1,765	△912

2. 諸利回・利鞘

①愛知銀行単体

(単位：%)

科目		2022年3月期	2023年3月期	増減
資金運用利回 A		0.88	0.86	△0.02
貸出金利回 B		0.79	0.77	△0.02
有価証券利回		1.16	1.18	0.02
資金調達原価 C		0.63	0.60	△0.03
預金等原価 D		0.73	0.71	△0.02
預金等利回		0.00	0.01	0.01
経費率		0.72	0.70	△0.02
総資金利鞘 (A-C)		0.25	0.26	0.01
預貸金利鞘 (B-D)		0.06	0.06	0.00

②中京銀行単体

(単位：%)

科目		2022年3月期	2023年3月期	増減
資金運用利回 A		0.91	0.94	0.03
貸出金利回 B		0.88	0.84	△0.04
有価証券利回		1.45	1.36	△0.09
資金調達原価 C		0.80	0.77	△0.03
預金等原価 D		0.87	0.81	△0.06
預金等利回		0.00	0.00	0.00
経費率		0.86	0.80	△0.06
総資金利鞘 (A-C)		0.11	0.17	0.06
預貸金利鞘 (B-D)		0.01	0.03	0.02

3. 国債等債券損益

①2行合算

(単位：百万円)

科目	2022年3月期	2023年3月期	増減
国債等債券損益（5勘定戻）	△856	△14,742	△13,885
売却益	1,594	2,079	485
償還益	1	26	25
売却損	2,444	16,820	14,375
償還損	—	—	—
償却	8	28	20

②愛知銀行単体

(単位：百万円)

科目	2022年3月期	2023年3月期	増減
国債等債券損益（5勘定戻）	△599	△11,684	△11,084
売却益	460	1,026	566
償還益	1	26	25
売却損	1,052	12,709	11,656
償還損	—	—	—
償却	8	28	20

③中京銀行単体

(単位：百万円)

科目	2022年3月期	2023年3月期	増減
国債等債券損益（5勘定戻）	△257	△3,058	△2,800
売却益	1,133	1,052	△81
償還益	—	—	—
売却損	1,391	4,111	2,719
償還損	—	—	—
償却	—	—	—

4. 株式等損益

① 2行合算

(単位：百万円)

科目	2022年3月期	2023年3月期	増減
株式等損益（3勘定戻）	8,984	7,064	△1,920
売却益	9,909	7,935	△1,973
売却損	852	819	△33
償却	72	52	△20

② 愛知銀行単体

(単位：百万円)

科目	2022年3月期	2023年3月期	増減
株式等損益（3勘定戻）	4,832	6,500	1,668
売却益	5,431	7,090	1,658
売却損	532	537	5
償却	67	52	△15

③ 中京銀行単体

(単位：百万円)

科目	2022年3月期	2023年3月期	増減
株式等損益（3勘定戻）	4,152	563	△3,588
売却益	4,477	845	△3,632
売却損	320	281	△38
償却	4	—	△4

5. 有価証券の評価損益

①あいちフィナンシャルグループ連結

(単位：百万円)

	2022年3月期			2023年3月期			
	評価損益			評価損益			
		うち益	うち損		増減	うち益	うち損
満期保有目的	—	—	—	2	—	2	—
債券	—	—	—	2	—	2	—
その他有価証券	—	—	—	40,721	—	64,836	24,115
株式	—	—	—	55,725	—	57,575	1,850
債券	—	—	—	△9,699	—	2,032	11,732
外国債券	—	—	—	△1,011	—	454	1,465
その他	—	—	—	△4,293	—	4,774	9,068
合 計	—	—	—	40,723	—	64,838	24,115
株式	—	—	—	55,725	—	57,575	1,850
債券	—	—	—	△9,697	—	2,034	11,732
外国債券	—	—	—	△1,011	—	454	1,465
その他	—	—	—	△4,293	—	4,774	9,068

- (注) 1. 「満期保有目的」については、貸借対照表計上額と時価との差額を計上しております。
 2. 「その他有価証券」については、貸借対照表計上額と取得原価との差額を計上しております。
 3. 「その他有価証券」には、「買入金銭債権」中の信託受益権を含めて記載しております。

②2行合算

(単位：百万円)

	2022年3月期			2023年3月期			
	評価損益			評価損益			
		うち益	うち損		増減	うち益	うち損
満期保有目的	—	—	—	2	2	2	—
債券	—	—	—	2	2	2	—
その他有価証券	71,743	89,026	17,282	46,542	△25,201	73,780	27,238
株式	72,219	73,985	1,765	66,198	△6,021	67,389	1,190
債券	△4,529	1,874	6,403	△10,894	△6,365	2,202	13,097
外国債券	△3,545	157	3,702	△3,139	405	32	3,172
その他	7,597	13,008	5,411	△5,621	△13,219	4,155	9,777
合 計	71,743	89,026	17,282	46,544	△25,199	73,782	27,238
株式	72,219	73,985	1,765	66,198	△6,021	67,389	1,190
債券	△4,529	1,874	6,403	△10,892	△6,363	2,204	13,097
外国債券	△3,545	157	3,702	△3,139	405	32	3,172
その他	7,597	13,008	5,411	△5,621	△13,219	4,155	9,777

- (注) 1. 「満期保有目的」については、貸借対照表計上額と時価との差額を計上しております。
 2. 「その他有価証券」については、貸借対照表計上額と取得原価との差額を計上しております。
 3. 「その他有価証券」には、「買入金銭債権」中の信託受益権を含めて記載しております。

③愛知銀行単体

(単位：百万円)

		2022年3月期			2023年3月期			
		評価損益			評価損益			
			うち益	うち損		増減	うち益	うち損
満期保有目的		—	—	—	2	2	2	—
	債券	—	—	—	2	2	2	—
その他有価証券		60,709	74,343	13,634	41,380	△19,328	61,605	20,224
	株式	61,020	62,577	1,557	55,161	△5,858	56,206	1,044
	債券	△3,967	1,210	5,177	△9,810	△5,843	1,564	11,375
	外国債券	△2,207	115	2,322	△1,436	770	22	1,459
	その他	5,863	10,439	4,576	△2,533	△8,397	3,811	6,345
合 計		60,709	74,343	13,634	41,382	△19,326	61,607	20,224
	株式	61,020	62,577	1,557	55,161	△5,858	56,206	1,044
	債券	△3,967	1,210	5,177	△9,808	△5,841	1,566	11,375
	外国債券	△2,207	115	2,322	△1,436	770	22	1,459
	その他	5,863	10,439	4,576	△2,533	△8,397	3,811	6,345

- (注) 1. 「満期保有目的」については、貸借対照表計上額と時価との差額を計上しております。
 2. 「その他有価証券」については、貸借対照表計上額と取得原価との差額を計上しております。
 3. 「その他有価証券」には、「買入金銭債権」中の信託受益権を含めて記載しております。

④中京銀行単体

(単位：百万円)

		2022年3月期			2023年3月期			
		評価損益			評価損益			
			うち益	うち損		増減	うち益	うち損
満期保有目的		—	—	—	—	—	—	—
	債券	—	—	—	—	—	—	—
その他有価証券		11,034	14,682	3,648	5,161	△5,872	12,175	7,013
	株式	11,199	11,407	207	11,036	△163	11,182	146
	債券	△561	664	1,226	△1,083	△521	637	1,721
	外国債券	△1,337	41	1,379	△1,702	△364	10	1,713
	その他	1,734	2,569	834	△3,087	△4,822	343	3,431
合 計		11,034	14,682	3,648	5,161	△5,872	12,175	7,013
	株式	11,199	11,407	207	11,036	△163	11,182	146
	債券	△561	664	1,226	△1,083	△521	637	1,721
	外国債券	△1,337	41	1,379	△1,702	△364	10	1,713
	その他	1,734	2,569	834	△3,087	△4,822	343	3,431

- (注) 1. 「その他有価証券」については、貸借対照表計上額と取得原価との差額を計上しております。
 2. 「その他有価証券」には、「買入金銭債権」中の信託受益権を含めて記載しております。

6. 自己資本比率（国内基準）

①あいちフィナンシャルグループ連結

（単位：百万円、％）

	2022年3月期	2023年3月期	増 減
1. 自己資本比率（2／3）	—	8.95	—
2. 自己資本の額	—	282,583	—
3. リスク・アセットの額	—	3,154,089	—
4. 総所要自己資本額	—	126,163	—

（注）「自己資本比率（国内基準）」は、「銀行法第52条の25の規定に基づき、銀行持株会社が銀行持株会社及びその子会社の保有する資産等に照らしそれらの自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準（2006年金融庁告示第20号）」に定められた算式に基づき、連結ベースについて算出しております。

②愛知銀行単体

（単位：百万円、％）

	2022年3月期	2023年3月期	増 減
1. 自己資本比率（2／3）	9.77	8.82	△0.95
2. 自己資本の額	176,921	175,156	△1,764
3. リスク・アセットの額	1,810,156	1,985,381	175,225
4. 総所要自己資本額	72,406	79,415	7,009

（注）「自己資本比率（国内基準）」は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準（2006年金融庁告示第19号）」に基づき算出しております。

③中京銀行単体

（単位：百万円、％）

	2022年3月期	2023年3月期	増 減
1. 自己資本比率（2／3）	8.71	7.15	△1.56
2. 自己資本の額	95,307	79,466	△15,840
3. リスク・アセットの額	1,093,402	1,110,424	17,021
4. 総所要自己資本額	43,736	44,416	680

（注）「自己資本比率（国内基準）」は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準（2006年金融庁告示第19号）」に基づき算出しております。

7. ROE

①あいちフィナンシャルグループ連結

(単位：%)

	2022年3月期	2023年3月期	増減
当期純利益ベース	—	29.57	—

②愛知銀行単体

(単位：%)

	2022年3月期	2023年3月期	増減
業務純益ベース	5.42	△0.80	△6.22
当期純利益ベース	4.64	0.97	△3.67

②中京銀行単体

(単位：%)

	2022年3月期	2023年3月期	増減
業務純益ベース	3.21	2.39	△0.82
当期純利益ベース	3.97	△1.63	△5.60

8. 預金等・貸出金残高の状況

①2行合算

(単位：百万円)

	2022年3月期	2023年3月期	増減
預金等(末残)	5,263,476	5,641,329	377,853
預金等(平残)	5,250,415	5,473,109	222,694
貸出金(末残)	4,315,615	4,575,284	259,668
貸出金(平残)	4,169,508	4,440,023	270,515

(注) 預金等＝預金＋譲渡性預金

②愛知銀行単体

(単位：百万円)

	2022年3月期	2023年3月期	増減
預金等(末残)	3,397,956	3,710,852	312,896
預金等(平残)	3,368,755	3,590,551	221,795
貸出金(末残)	2,766,466	3,006,979	240,512
貸出金(平残)	2,652,905	2,884,204	231,298

(注) 預金等＝預金＋譲渡性預金

②中京銀行単体

(単位：百万円)

	2022年3月期	2023年3月期	増減
預金等(未残)	1,865,519	1,930,476	64,957
預金等(平残)	1,881,660	1,882,558	898
貸出金(未残)	1,549,149	1,568,304	19,155
貸出金(平残)	1,516,602	1,555,819	39,217

(注) 預金等=預金+譲渡性預金

(参考) 預かり資産

①2行合算

(単位：百万円)

	2022年3月期	2023年3月期	増減
投資信託	164,753	158,970	△5,783
公共債	6,484	5,659	△825
保険	449,290	486,338	37,048
外貨預金	28,525	21,046	△7,479

②愛知銀行単体

(単位：百万円)

	2022年3月期	2023年3月期	増減
投資信託	100,024	98,141	△1,883
公共債	4,983	4,317	△666
保険	252,594	273,551	20,957
外貨預金	24,509	18,203	△6,305

③中京銀行単体

(単位：百万円)

	2022年3月期	2023年3月期	増減
投資信託	64,729	60,829	△3,900
公共債	1,501	1,342	△159
保険	196,696	212,787	16,091
外貨預金	4,015	2,842	△1,173

II 貸出金等の状況

1. リスク管理債権の状況

部分直接償却は実施していません。

①あいちフィナンシャルグループ連結

(単位：百万円)

	2022年3月期	2023年3月期	増 減
破産更生債権及びこれらに準ずる債権額	—	14,654	—
危険債権額	—	62,835	—
要管理債権額	—	10,425	—
三月以上延滞債権額	—	504	—
貸出条件緩和債権額	—	9,920	—
合計 (A)	—	87,914	—
正常債権額	—	4,554,288	—
総与信 (B)	—	4,642,203	—

(単位：%)

総与信残高に占める比率 (A) / (B)	—	1.89	—
--------------------------	---	------	---

②2行合算

(単位：百万円)

	2022年3月期	2023年3月期	増 減
破産更生債権及びこれらに準ずる債権額	15,598	14,237	△1,360
危険債権額	55,753	62,656	6,902
要管理債権額	10,364	10,344	△19
三月以上延滞債権額	334	504	169
貸出条件緩和債権額	10,029	9,840	△189
合計 (A)	81,716	87,238	5,522
正常債権額	4,299,972	4,558,873	258,901
総与信 (B)	4,381,689	4,646,112	264,423

(単位：%)

総与信残高に占める比率 (A) / (B)	1.86	1.87	0.01
--------------------------	------	------	------

③愛知銀行単体

(単位：百万円)

	2022年3月期	2023年3月期	増 減
破産更生債権及びこれらに準ずる債権額	7,478	7,109	△369
危険債権額	40,489	44,285	3,795
要管理債権額	5,005	4,872	△133
三月以上延滞債権額	302	473	170
貸出条件緩和債権額	4,703	4,399	△303
合計 (A)	52,974	56,267	3,293
正常債権額	2,756,813	2,998,615	241,801
総与信 (B)	2,809,787	3,054,882	245,094

(単位：%)

総与信残高に占める比率 (A) / (B)	1.88	1.84	△0.04
--------------------------	------	------	-------

④中京銀行単体

(単位：百万円)

	2022年3月期	2023年3月期	増 減
破産更生債権及びこれらに準ずる債権額	8,119	7,128	△991
危険債権額	15,263	18,370	3,106
要管理債権額	5,358	5,472	113
三月以上延滞債権額	32	31	△1
貸出条件緩和債権額	5,326	5,440	114
合計 (A)	28,742	30,970	2,228
正常債権額	1,543,159	1,560,258	17,099
総与信 (B)	1,571,901	1,591,229	19,328

(単位：%)

総与信残高に占める比率 (A) / (B)	1.82	1.94	0.12
--------------------------	------	------	------

2. 貸倒引当金の状況

①あいちフィナンシャルグループ連結

(単位：百万円)

	2022年3月期	2023年3月期	増 減
貸倒引当金	—	27,576	—
一般貸倒引当金	—	15,102	—
個別貸倒引当金	—	12,473	—
特定海外債権引当勘定	—	—	—

②2行合算

(単位：百万円)

	2022年3月期	2023年3月期	増 減
貸倒引当金	23,691	26,332	2,641
一般貸倒引当金	11,044	14,924	3,880
個別貸倒引当金	12,646	11,407	△1,238
特定海外債権引当勘定	—	—	—

③愛知銀行単体

(単位：百万円)

	2022年3月期	2023年3月期	増 減
貸倒引当金	13,223	15,787	2,563
一般貸倒引当金	6,627	9,803	3,176
個別貸倒引当金	6,596	5,984	△612
特定海外債権引当勘定	—	—	—

④中京銀行単体

(単位：百万円)

	2022年3月期	2023年3月期	増 減
貸倒引当金	10,467	10,544	77
一般貸倒引当金	4,417	5,121	703
個別貸倒引当金	6,050	5,423	△626
特定海外債権引当勘定	—	—	—

3. リスク管理債権の保全状況

① 2行合算

(単位：百万円)

	2022年3月期	2023年3月期	増 減
保全額 (C)	68,898	73,946	5,047
貸倒引当金	12,998	12,350	△648
担保保証等	55,900	61,596	5,695

(単位：%)

保全率 (C) / (A)	84.31	84.76	0.45
---------------	-------	-------	------

②愛知銀行単体

(単位：百万円)

	2022年3月期	2023年3月期	増 減
保全額 (C)	45,521	49,430	3,908
貸倒引当金	6,779	6,297	△482
担保保証等	38,741	43,133	4,391

(単位：%)

保全率 (C) / (A)	85.93	87.84	1.91
---------------	-------	-------	------

②中京銀行単体

(単位：百万円)

	2022年3月期	2023年3月期	増 減
保全額 (C)	23,377	24,516	1,138
貸倒引当金	6,218	6,053	△165
担保保証等	17,158	18,463	1,304

(単位：%)

保全率 (C) / (A)	81.33	79.15	△2.18
---------------	-------	-------	-------

4. 業種別貸出金状況等

(1) 業種別貸出金

① 2行合算

(単位：百万円)

	2022年3月期	2023年3月期	増減
貸出金合計	4,315,615	4,575,284	259,668
製造業	635,393	633,555	△1,837
農業、林業	2,262	2,072	△190
漁業	307	302	△4
鉱業、採石業、砂利採取業	2,124	2,247	122
建設業	317,154	321,049	3,894
電気・ガス・熱供給・水道業	76,450	83,016	6,565
情報通信業	30,900	29,189	△1,711
運輸業、郵便業	184,070	186,436	2,366
卸売業、小売業	583,512	598,249	14,736
金融業、保険業	344,070	432,741	88,670
不動産業、物品賃貸業	606,406	622,372	15,966
各種サービス業	343,378	345,181	1,803
国・地方公共団体	94,344	91,411	△2,932
その他	1,095,191	1,227,449	132,257

② 愛知銀行単体

(単位：百万円)

	2022年3月期	2023年3月期	増減
貸出金合計	2,766,466	3,006,979	240,512
製造業	403,515	411,075	7,560
農業、林業	1,566	1,613	47
漁業	19	65	46
鉱業、採石業、砂利採取業	1,154	1,613	459
建設業	199,859	205,174	5,315
電気・ガス・熱供給・水道業	46,656	52,638	5,982
情報通信業	18,003	17,867	△136
運輸業、郵便業	117,104	116,979	△125
卸売業、小売業	359,104	381,530	22,426
金融業、保険業	247,344	312,608	65,264
不動産業、物品賃貸業	338,133	357,221	19,088
各種サービス業	195,603	195,522	△81
国・地方公共団体	74,358	72,517	△1,841
その他	764,000	880,548	116,548

③中京銀行単体

(単位：百万円)

	2022年3月期	2023年3月期	増 減
貸出金合計	1,549,149	1,568,304	19,155
製造業	231,878	222,480	△9,397
農業、林業	696	459	△237
漁業	288	237	△50
鉱業、採石業、砂利採取業	970	634	△336
建設業	117,295	115,875	△1,420
電気・ガス・熱供給・水道業	29,794	30,378	583
情報通信業	12,897	11,322	△1,575
運輸業、郵便業	66,966	69,457	2,491
卸売業、小売業	224,408	216,719	△7,689
金融業、保険業	96,726	120,133	23,406
不動産業、物品賃貸業	268,273	265,151	△3,121
各種サービス業	147,775	149,659	1,884
国・地方公共団体	19,986	18,894	△1,091
その他	331,191	346,901	15,709

(2) 消費者ローン残高

① 2行合算

(単位：百万円)

	2022年3月期	2023年3月期	増減
住宅ローン残高	1,181,560	1,305,799	124,238
その他ローン残高	28,005	29,512	1,506
計	1,209,566	1,335,311	125,745

② 愛知銀行単体

(単位：百万円)

	2022年3月期	2023年3月期	増減
住宅ローン残高	765,720	878,185	112,465
その他ローン残高	15,876	17,820	1,944
計	781,596	896,006	114,410

③ 中京銀行単体

(単位：百万円)

	2022年3月期	2023年3月期	増減
住宅ローン残高	415,840	427,613	11,773
その他ローン残高	12,129	11,691	△438
計	427,969	439,305	11,335

(3) 中小企業等貸出比率

① 2行合算

(単位：百万円、%)

	2022年3月期	2023年3月期	増減
中小企業等貸出比率	79.68	79.68	0.00
中小企業等貸出残高	3,439,038	3,646,023	206,985

② 愛知銀行単体

(単位：百万円、%)

	2022年3月期	2023年3月期	増減
中小企業等貸出比率	79.99	79.26	△0.73
中小企業等貸出残高	2,213,012	2,383,514	170,502

③ 中京銀行単体

(単位：百万円、%)

	2022年3月期	2023年3月期	増減
中小企業等貸出比率	79.14	80.50	1.36
中小企業等貸出残高	1,226,026	1,262,509	36,483

Ⅲ 2024年3月期業績予想

①あいちフィナンシャルグループ連結

(単位：百万円)

項 目	2024年3月期 (2023. 4. 1～2024. 3. 31)		2023年3月期比	2023年3月期
	中 間 期	通 期	金 額	(2022. 4. 1 ～2023. 3. 31)
経常利益	4,300	8,000	2,762	5,237
当期(中間)純利益	3,000	5,600	△76,206	81,806

②愛知銀行単体

(単位：百万円)

項 目	2024年3月期 (2023. 4. 1～2024. 3. 31)		2023年3月期比	2023年3月期
	中 間 期	通 期	金 額	(2022. 4. 1 ～2023. 3. 31)
経常利益	4,200	7,500	4,175	3,324
当期(中間)純利益	2,900	5,300	3,141	2,158
コア業務純益	5,100	9,700	△3,379	13,079

③中京銀行単体

(単位：百万円)

項 目	2024年3月期 (2023. 4. 1～2024. 3. 31)		2023年3月期比	2023年3月期
	中 間 期	通 期	金 額	(2022. 4. 1 ～2023. 3. 31)
経常利益	400	1,000	616	383
当期(中間)純利益	300	700	2,279	△1,579
コア業務純益	1,900	3,800	△2,279	6,079

IV. 参考資料

1. 貸借対照表

(1) 愛知銀行

(単位：百万円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当事業年度 (2023年3月31日)
資産の部		
現金預け金	484,701	580,610
現金	25,412	26,768
預け金	459,289	553,842
コールローン	2,888	1,068
買入金銭債権	7,238	8,788
商品有価証券	49	—
商品国債	49	—
有価証券	994,364	959,004
国債	127,797	155,493
地方債	164,445	160,990
社債	286,645	293,355
株式	131,212	128,999
その他の証券	284,263	220,166
投資損失引当金	△0	△0
貸出金	2,766,466	3,006,979
割引手形	14,346	12,647
手形貸付	39,454	40,168
証書貸付	2,502,007	2,730,049
当座貸越	210,657	224,113
外国為替	1,528	1,549
外国他店預け	1,141	1,099
買入外国為替	—	3
取立外国為替	386	446
その他資産	14,120	18,171
前払費用	10	45
未収収益	1,706	1,992
金融派生商品	1,124	2,086
金融商品等差入担保金	—	760
その他の資産	11,278	13,288
有形固定資産	33,870	33,156
建物	7,546	7,326
土地	22,695	22,173
リース資産	853	813
建設仮勘定	427	241
その他の有形固定資産	2,347	2,601
無形固定資産	719	744
ソフトウェア	596	529
ソフトウェア仮勘定	38	130
その他の無形固定資産	85	85
前払年金費用	5,585	6,409
支払承諾見返	5,928	5,410
貸倒引当金	△13,223	△15,787
資産の部合計	4,304,237	4,606,106

(単位：百万円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当事業年度 (2023年3月31日)
負債の部		
預金	3,393,856	3,707,752
当座預金	228,840	224,201
普通預金	1,938,058	1,953,791
貯蓄預金	15,683	14,933
通知預金	14,033	15,218
定期預金	1,152,522	1,463,409
定期積金	11,388	10,597
その他の預金	33,329	25,601
譲渡性預金	4,100	3,100
コールマネー	131,119	248,682
債券貸借取引受入担保金	49,241	141,242
借入金	447,070	253,237
借入金	447,070	253,237
外国為替	1,433	1,589
売渡外国為替	1,248	1,372
未払外国為替	184	217
その他負債	22,132	20,158
未払法人税等	2,445	95
未払費用	759	1,219
前受収益	1,510	1,608
給付補填備金	0	0
金融派生商品	2,068	911
金融商品等受入担保金	470	930
リース債務	914	887
資産除去債務	166	167
その他の負債	13,797	14,338
賞与引当金	567	600
役員賞与引当金	32	36
役員退職慰労引当金	35	52
睡眠預金払戻損失引当金	155	118
偶発損失引当金	1,564	1,628
繰延税金負債	13,066	6,401
再評価に係る繰延税金負債	4,598	4,500
支払承諾	5,928	5,410
負債の部合計	4,074,903	4,394,513
純資産の部		
資本金	18,000	18,000
資本剰余金	13,834	13,834
資本準備金	13,834	13,834
利益剰余金	146,695	141,533
利益準備金	5,392	5,392
その他利益剰余金	141,302	136,140
買換資産圧縮積立金	434	434
別途積立金	129,280	135,280
繰越利益剰余金	11,587	425
自己株式	△979	—
株主資本合計	177,549	173,367
その他有価証券評価差額金	42,616	29,330
繰延ヘッジ損益	635	571
土地再評価差額金	8,272	8,324
評価・換算差額等合計	51,525	38,225
新株予約権	259	—
純資産の部合計	229,334	211,593
負債及び純資産の部合計	4,304,237	4,606,106

(2) 中京銀行

(単位：百万円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当事業年度 (2023年3月31日)
資産の部		
現金預け金	350,631	131,692
現金	14,428	15,375
預け金	336,203	116,316
有価証券	406,056	401,568
国債	106,489	97,659
地方債	85,585	90,071
社債	90,505	92,927
株式	28,124	28,053
その他の証券	95,351	92,857
貸出金	1,549,149	1,568,304
割引手形	5,341	5,075
手形貸付	31,811	29,308
証書貸付	1,298,165	1,337,474
当座貸越	213,830	196,446
外国為替	6,589	7,262
外国他店預け	4,692	5,061
買入外国為替	3	4
取立外国為替	1,893	2,196
その他資産	17,948	22,074
未決済為替貸	218	214
前払費用	10	—
未収収益	1,189	1,206
金融派生商品	4,922	7,753
金融商品等差入担保金	10,190	11,135
その他の資産	1,417	1,765
有形固定資産	17,923	17,714
建物	3,289	4,101
土地	13,327	12,840
リース資産	274	167
建設仮勘定	397	19
その他の有形固定資産	634	585
無形固定資産	1,647	1,464
ソフトウェア	1,345	1,263
リース資産	169	79
その他の無形固定資産	131	120
前払年金費用	3,234	3,718
繰延税金資産	—	888
支払承諾見返	2,457	2,237
貸倒引当金	△10,467	△10,544
資産の部合計	2,345,171	2,146,379

(単位：百万円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当事業年度 (2023年3月31日)
負債の部		
預金	1,860,209	1,926,166
当座預金	108,386	111,849
普通預金	1,067,907	1,069,571
貯蓄預金	11,227	10,780
通知預金	5,424	4,112
定期預金	645,009	710,712
定期積金	12,878	11,992
その他の預金	9,374	7,146
譲渡性預金	5,310	4,310
コールマネー	45,000	—
債券貸借取引受入担保金	9,001	72,807
借入金	291,500	19,400
借入金	291,500	19,400
外国為替	57	51
外国他店借	12	11
未払外国為替	44	40
社債	5,000	5,000
その他負債	15,844	25,794
未決済為替借	542	623
未払法人税等	558	77
未払費用	799	962
前受収益	1,044	1,023
給付補填備金	0	0
金融派生商品	4,827	6,116
金融商品等受入担保金	—	224
リース債務	512	287
資産除去債務	334	294
その他の負債	7,224	16,185
賞与引当金	519	543
睡眠預金払戻損失引当金	122	100
偶発損失引当金	562	640
繰延税金負債	1,081	—
再評価に係る繰延税金負債	2,298	2,128
支払承諾	2,457	2,237
負債の部合計	2,238,964	2,059,181
純資産の部		
資本金	31,879	31,879
資本剰余金	23,219	23,219
資本準備金	23,219	23,219
利益剰余金	37,441	22,557
利益準備金	3,683	4,378
その他利益剰余金	33,758	18,178
固定資産圧縮積立金	340	331
別途積立金	11,000	11,000
繰越利益剰余金	22,418	6,847
自己株式	△11	—
株主資本合計	92,528	77,656
その他有価証券評価差額金	8,109	4,038
繰延ヘッジ損益	472	1,022
土地再評価差額金	4,864	4,480
評価・換算差額等合計	13,446	9,541
新株予約権	230	—
純資産の部合計	106,206	87,198
負債及び純資産の部合計	2,345,171	2,146,379

2. 損益計算書

(1) 愛知銀行

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
経常収益	47,461	52,049
資金運用収益	32,289	34,142
貸出金利息	21,146	22,249
有価証券利息配当金	10,637	11,391
コールローン利息	0	47
預け金利息	469	376
その他の受入利息	35	77
役務取引等収益	8,906	9,353
受入為替手数料	2,149	1,963
その他の役務収益	6,756	7,389
その他業務収益	539	1,053
外国為替売買益	77	—
国債等債券売却益	460	1,026
国債等債券償還益	1	26
その他の業務収益	0	—
その他経常収益	5,726	7,499
投資損失引当金戻入益	—	0
償却債権取立益	0	4
株式等売却益	5,431	7,090
その他の経常収益	294	404
経常費用	32,261	48,725
資金調達費用	381	1,287
預金利息	214	519
譲渡性預金利息	6	6
コールマネー利息	△11	394
債券貸借取引支払利息	7	10
借入金利息	7	77
金利スワップ支払利息	103	229
その他の支払利息	52	51
役務取引等費用	2,916	2,984
支払為替手数料	329	214
その他の役務費用	2,587	2,769
その他業務費用	1,061	13,679
外国為替売買損	—	938
商品有価証券売買損	0	1
国債等債券売却損	1,052	12,709
国債等債券償却	8	28
金融派生商品費用	—	1
営業経費	24,878	25,257
その他経常費用	3,023	5,516
貸倒引当金繰入額	1,867	3,757
投資損失引当金繰入額	0	—
睡眠預金払戻損失引当金繰入額	24	34
偶発損失引当金繰入額	115	64
貸出金償却	—	22
株式等売却損	532	537
株式等償却	67	52
その他の経常費用	416	1,047
経常利益	15,199	3,324

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
特別利益	88	288
固定資産処分益	88	31
新株予約権戻入益	—	257
特別損失	249	1,006
固定資産処分損	62	108
減損損失	186	897
税引前当期純利益	15,038	2,606
法人税、住民税及び事業税	4,492	1,141
法人税等調整額	△255	△693
法人税等合計	4,237	447
当期純利益	10,801	2,158

(2) 中京銀行

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
経常収益	31,459	27,046
資金運用収益	19,716	19,100
貸出金利息	13,421	13,101
有価証券利息配当金	5,900	5,656
預け金利息	375	203
金利スワップ受入利息	—	2
その他の受入利息	19	135
役務取引等収益	5,470	5,684
受入為替手数料	1,281	1,106
その他の役務収益	4,189	4,578
その他業務収益	1,227	1,052
外国為替売買益	93	—
国債等債券売却益	1,133	1,052
その他経常収益	5,045	1,209
償却債権取立益	0	1
株式等売却益	4,477	845
その他の経常収益	567	362
経常費用	24,932	26,663
資金調達費用	820	1,292
預金利息	149	179
譲渡性預金利息	8	7
コールマネー利息	△1	△0
債券貸借取引支払利息	6	27
社債利息	56	56
金利スワップ支払利息	581	1,006
その他の支払利息	20	13
役務取引等費用	2,164	2,106
支払為替手数料	209	132
その他の役務費用	1,954	1,974
その他業務費用	1,404	4,350
外国為替売買損	—	239
国債等債券売却損	1,391	4,111
金融派生商品費用	12	—
営業経費	16,374	15,076
その他経常費用	4,169	3,837
貸倒引当金繰入額	2,439	1,504
株式等売却損	320	281
株式等償却	4	—
その他の経常費用	1,405	2,051
経常利益	6,526	383

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
特別利益	584	389
固定資産処分益	584	145
その他	—	244
特別損失	2,141	2,910
固定資産処分損	13	6
減損損失	1,250	568
その他	876	2,335
税引前当期純利益又は税引前当期純損失(△)	4,969	△2,137
法人税、住民税及び事業税	1,493	22
法人税等調整額	△771	△579
法人税等合計	722	△557
当期純利益又は当期純損失(△)	4,246	△1,579